

自治体キャラバン訪問スケジュールが決定

社会保障改善を各自治体へ要請します

姫路・西播支部も参加する西播社会保障推進協議会(西播社保協)が毎年秋に行っている自治体キャラバン(自治体訪問)の訪問スケジュールが決定した。11月8、11、16、18、25日の5日間で姫路・西播地域の全5市6町を訪問する。

自治体キャラバンは、県下の市町に社会保障改善を求める要望書を提出し、各自治体首長や職員と懇談を行うもの。昨年も全市町と懇談し、国保改善や子ども医療費助成拡大などの改善を求めた。

その成果として、姫路・西播地域の全市町でこども医療費の窓口負担無料化が実現するなど、大きな制度改善を得ている。みなさまのご参加をお願いしたい。

2016年自治体キャラバンの予定

11月8日(火)	10:00～福崎町	13:00～市川町	15:00～神河町
11月11日(金)	10:30～たつの市	13:30～相生市	
11月16日(水)	10:30～赤穂市	14:00～上郡町	
11月18日(金)	10:30～宍粟市	14:00～佐用町	
11月25日(金)	10:00～太子町	14:00～姫路市	

(会場は各庁舎で行います。日時は変更になる場合があります)

お問い合わせは協会事務局・栗山(Tel 078-393-1807)まで

開業医手作り 健康情報テレホンサービス
月替わり健康情報 ☎ 0120-979-451

9月のテーマ

月曜日 更年期症状が出たら
火曜日 アベノミクスと社会保障
水曜日 顔面神経麻痺
木曜日 带状疱疹後神経痛
金土日 白髪染めは体に大丈夫か

10月のテーマ

月曜日 不妊でお悩みの方へ
火曜日 地域包括ケアシステムとは
水曜日 甲状腺機能亢進症
木曜日 胃の病気は口臭に関係あるのか?
金土日 死にたいと思ったとき

患者さんにオススメください!



兵庫県保険医協会 姫路・西播支部ニュース

No. 225 2016年9月5日発行



発行 兵庫県保険医協会姫路・西播支部 支部長 宗実琴子
連絡先 〒650-0024 神戸市中央区海岸通 1-2-31 神戸フコク生命海岸通ビル 5F
兵庫県保険医協会 TEL/078-393-1803 FAX/078-393-1802

姫路西播支部第31回総会記念企画

認知症について改めて考える機会に

映画上映会に90人が参加



(左) 映画「妻の病」のテーマであるレビー小体型認知症について解説する高森信岳先生
(右) 会場には市民ら90人が集まり、認知症の家族との接し方を考えた

姫路・西播支部は8月6日、姫路市内で第31回支部総会を開催した。総会議事では、15年度の活動まとめと16年度の活動方針を採択し、宗実琴子先生が支部長に、清水映二、正木茂博、高森信岳、白岩一心各先生が、副支部長に再任した。市民公開記念企画では映画「妻の病ーレビー小体型認知症ー」上映会、室井整形外科・心療内科院長の高森信岳先生によるミニ講演会が行われ、90人が参加した。たつの市・宇野内科院長宇野千里先生の感想文を掲載する。

2面に続くー

—1面の続き

映画は2011年3月東日本大震災の日に始まる。高知県南国市で、石本浩市さんは小児科クリニックを開業している。彼の妻、弥生さんは50歳を過ぎて精神症状を発症する。家の物が次々となくなり、妻は盗まれたと訴える。

精神科を受診させ、当初は統合失調症として治療を受けるが、3年後にMRIで頭頂葉の萎縮が認められ、若年性のレビー小体型認知症と診断された。幻視幻聴があらわれ、パーキンソン様症状も出現して動きがぎこちなくなった。認知症の治療薬を飲むとパーキンソン様症状が悪化するので治療が難しい。開業医の仕事と妻の介護の両立が困難となり、妻が施設に入って2年が経過する。その後、

近くに住む妻の姉が引き取って介護することになった。弥生さんは家事が一切できなくなった。掃除機を渡すと同じ所をかけ続ける。掃除機の使い方を忘れ、誕生ケーキのローソクを吹き消すことを忘れ、外出時、スリッパから靴に履き替えることを忘れた彼女の姿は悲しい。

施設にいるときに妻が夫に手紙を書いていた。

「まじめ過ぎるとウツになる」その言葉が、夫の性格を的確に表現していて、浩市さんは思わず苦笑いしてしまう。でも、鬱の傾向のある方にはお勧めしにくい映画かと思いました。ついでながら、2年前に亡くなった俳優ロビン・ウィリアムズさんもこの病気であったと聞いている。 【たつの市 宇野千里】

第285回支部幹事会より

8月6日(土)14時30分～ 於 じばさんびる603会議室

参加 5人

今後の企画について、医療安全管理研修会、他科を知る会、憲法学習会、保険請求事務講習会の実施に向け議論した。

幹事会には、会員の先生はどなたでもご参加いただけます。ぜひご参加ください。

第286回幹事会9月29日(木)14時30分～

お問い合わせは、Tel 078-393-1807 F A X : 078-393-1802

E-mail : kuriyama-h@doc-net.or.jp 担当事務局 : 栗山まで

支部ニュースへぜひご投稿ください

日常診療のことや医科・歯科連携などテーマは自由です。

ぜひご投稿ください。よろしくお願いします。

お問い合わせは、Tel 078-393-1807 F A X : 078-393-1802

E-mail : kuriyama-h@doc-net.or.jp 担当事務局 ; 栗山まで

会 員 投 稿

原水爆禁止世界大会に参加して

保団連も実行委員会に参加する原水爆禁止2016年世界大会が、8月4日から9日にかけて広島市内・長崎市内で開催された。4日から6日の広島会場には、協会の加藤擁一副理事長、白岩一心理事、檉林歯科(明石市)から東原、西川、上山各氏が参加し、武村義人副理事長、広川恵一・落合愛子両顧問からの折り鶴を平和公園に供えた。参加した赤穂郡・白岩理事の参加記を掲載する。

8月4日、夕方の兵庫県代表団会議から合流。県内の13団体の代表の方々からなる兵庫県代表団に温かく迎えられ、光栄に感じた。県代表団長の津川知久先生のごあいさつで印象的だったのは「核兵器をなくす国作りの推進」「在日外国人の被爆者の実態を知ろう」「核兵器のない世界を求める国際署名数億人分を集めよう」「2日目の分科会での発言が世界を動かすので、積極的発言をしよう」であった。

兵庫協会代表として、自己紹介と常日頃の医療運動対策、国民皆保険制度の堅持、医療の営利目的化反対について述べさせていただいた。皆さまと接し、今後の連携を深められたらと思った。

2日目は、「戦争法を廃止し、憲法を生きる」の分科会に参加。関西学院大学の富田宏治教授の基調講演に感銘を受けた。保守思想も、新自由主義を基にした経済保守、靖国を中心とした政治保守、本流の旧来の考え方の社会保守の三つに分類できるという画期的なお話には説得力を感じた。

今後の立憲主義、民主主義、平和主義を守り抜くには、野中広務氏、亀井静香氏、古賀誠氏、山崎拓氏などの社会保守を大切にする人たちとの連携が大切という考え方には、大いに賛同できた。

分科会終了後、広島平和記念資料館を

見学。本年5月27日に広島を訪問したオバマ米国大統領の折り鶴と平和への自筆メッセージに、深い感動を覚えた。

夕刻からの保団連の全国交流会には、全国9保険医協会から35人が参加し、たくさんの意見交換ができて、とても有意義な時間を過ごせた。

3日目、広島市原爆死没者慰霊式並びに平和祈念式典に参加参列した。原爆投下の午前8時15分に、平和の鐘が鳴り続ける中、黙祷を捧げた。立法府から衆参両議院議長、政府から安倍総理大臣、岸田外務大臣、塩崎厚生労働大臣が参列した。

式典後、武村副理事長、広川顧問、元歯科部会長・落合顧問からお預かりした千羽鶴を、平和公園内の佐々木禎子さんの像の所に奉納させていただいた。その後、世界大会閉会式に参加した。

3日間、広島の地で、尊い時間を精一杯過ごせた。今後も核兵器廃絶運動に参加したい。幼い頃からの希望であった、8月6日の平和記念式典に参加でき、かけがえのない経験を得た。

最後に、大変お世話になった兵庫県代表団の皆さま、ホストの広島協会、参加させていただいた兵庫協会には感謝でいっぱいであることを申し伝えておく。

来年もぜひとも参加したいと心に誓った。 【赤穂郡 白岩一心】